

# 臨床研究へのご協力をお願い

B型肝炎に対して抗ウイルス製剤（飲み薬）が使えるようになり、肝炎の鎮静化・肝発癌予防が期待できるようになりました。しかし、長期服薬による副作用や耐性化（お薬が効かなくなる）現象については、いまだ不明な点もあります。そこで、国立病院機構の35病院からなる共同研究班では、抗ウイルス製剤を服用中のB型肝炎患者さんの治療成績を全国集計し、これらの問題点を整理して、その解決策を検討することになりました。患者さんの個人を特定できる情報をこの研究に用いることはありません。集計された成果は国内外の学会や論文誌上で発表し、収集された情報は研究の終了と同時に廃棄いたします。この研究によって、皆さんの医療費の負担が増えることはありません。日常診療の結果を全国的に集計していくものをご理解ください。なお、不参加の意思表示、および途中で同意の撤回は自由ですので、その旨 担当医にお話してください。不参加や同意撤回でも今後の診療に不利益を被ることはありません。ご協力、よろしくお願ひします。その他、何かご不明な点がございましたら、担当医にお聞きください。

## 参加施設一覧

- 1 旭川医療センター
- 2 北海道医療センター
- 3 仙台医療センター
- 4 西群馬病院
- 5 高崎総合医療センター
- 6 下志津病院
- 7 西埼玉中央病院
- 8 東京病院
- 9 東京医療センター
- 10 災害医療センター
- 11 相模原病院
- 12 横浜医療センター
- 13 信州上田医療センター
- 14 まつもと医療センター松本病院

- 15 金沢医療センター
- 16 名古屋医療センター
- 17 京都医療センター
- 18 大阪医療センター
- 19 **大阪南医療センター**
- 20 南和歌山医療センター
- 21 米子医療センター
- 22 岡山医療センター
- 23 東広島医療センター
- 24 呉医療センター・中国がんセンター
- 25 四国こどもおとなの医療センター
- 26 小倉医療センター
- 27 九州医療センター
- 28 九州がんセンター
- 29 別府医療センター
- 30 大分医療センター
- 31 熊本医療センター
- 32 嬉野医療センター
- 33 長崎医療センター
- 34 愛媛医療センター
- 35 岩国医療センター

独立行政法人 国立病院機構 ホームページより一部改変  
<http://www.hosp.go.jp/images/flash/hospital.html>

この臨床研究はお薬の長期服薬効果を調べるものです。もし転居などによって病院をかわられることになった場合、同意が得られるようでしたら、転院先の医師からお薬の効き具合の経過報告をお頼みしたいと思います。ご理解のほど、宜しくお願いします。

本研究は平成25年度 国立病院機構ネットワーク共同研究「B型肝炎ウイルスにおける核酸アナログ耐性遺伝子の解析および耐性例に対するrescue therapyの介入」H25-NHO（肝）-1班の「B型肝炎に対する核酸アナログ治療の課題を明らかにするための大規模データベースの構築」研究として、上記35施設が参加して行うもので、研究費もこの班から出ています。なお、研究成果国立病院機構に帰属いたします。本研究の代表者は、国立病院機構大阪医療センター消化器内科・三田英治で、**当院における研究責任者は、大阪南医療センター 消化器科 脇岡 泰三**です。（TEL: 0721-53-5761）。